

□  
横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」  
vol.85 (2013年1月31日号) 配信数：  
発行：WBC 事業受託者 (株) メディカルアソシア  
□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。



1. -----■□■  
<WBC 入居企業より> ~セミナー開催のお知らせ~  
【WBC 入居企業：Mizuno Consultancy Holdings Ltd.よりセミナーのご案内】  
~テーマ~ 『反日便乗労働争議・日中冷戦と“五難”時代の中国経営と人事労務  
中国での組織運営・エグジットモデルと利益回収モデル』

中国のビジネス環境は、外貨管理、企業管理面での規制緩和が進む一方、徴税管理の強化や人件費の上昇、反日便乗ストライキの発生等をはじめとする労務関係上の問題も発生しています。この環境下、中国でどの様に従業員を管理し会社を運営するか、更には、中国に拠点を構築せずに利益を構築・回収するにはどのような方法があるかについて、労務管理・組織論(エグジットを含む)・外貨管理・税務等の面から分析・解説いたします。

<プログラム>  
第1部「反日便乗労働争議・日中冷戦と“五難”時代の中国経営と人事労務」 (110分)  
講師：エリス・コンサルティング代表 立花聡氏  
第2部「中国での組織運営・エグジットモデルと利益回収モデル」 (90分)  
講師：Mizuno Consultancy Holdings代表 水野真澄氏  
↓プログラム及び講師情報の詳細はこちらからご確認ください。  
<http://chasechina.jp/cc/article.php?article=6717>

<日時> 2013年2月7日(木) 14時00分~17時40分(受付開始13時30分)  
<場所> 横浜ワールドポーターズ6階 イベントホールB  
(横浜市中区新港2丁目2-1)  
<http://www.yim.co.jp/eventhall/images/access.pdf>

<主催> 株式会社チェイス・チャイナ  
<受講料>  
一般価格：税込8,000円/1名  
会員価格：税込5,000円/1名  
※下記該当者様に限定(チェイス・チャイナ会員様、MCH会員様、エリス会員様)  
優待価格：税込6,000円/1名  
※過去のチェイス・チャイナ主催セミナーにご参加頂いた方

【お申し込み方法】  
お名前(ふりがな)、会社名、メールアドレス、電話番号を[info@chasechina.jp](mailto:info@chasechina.jp)(担当：前田)までお送り下さいませ。  
※優待の方はお申し込みの際に、必ずその旨ご記載ください。記載が無い場合は一般価格を適用させていただきます。



2. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)

横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F

TEL: 045-222-2030

FAX: 045-222-2088

E-mail : [open@ywbc.org](mailto:open@ywbc.org)

■□■-----

3. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。

WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■-----

4. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、常駐アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等にご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : [ke-wbc@city.yokohama.jp](mailto:ke-wbc@city.yokohama.jp)

■□■

5. -----■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「アジアのあれこれ」～

【巳年の景気回復はいよいよ本物？】

昨年同時期のコラムで「過去約 60 年間の株価騰落率を参考にすると辰年は平均 29%の上昇で首位」と言う某紙の記事を参考にして、統計的には日本は景気回復が期待出来るかも知れないと書いた。結果は年初の 8,560.11 円から 3 月に 10,255.15 円まで急上昇、その後一旦大幅に下落したが、12 月の衆議院選挙による政権交代後、年末には 10,395.18 円まで回復した。結局年間で 21.4%の上昇率となり、干支による株式相場はそれなりに当たった展開となったと言えよう。

相場格言では「辰巳天井」とも言われるようで、今年も更なる期待が見込まれており、年明け早々新聞紙上では年末には 12,000~13,000 円まで上がるだろうと強気な予想が飛び交っている。

しかし、実体経済は今ひとつと言われており、景気が回復した実感はまだまだである。

そんな中での株価上昇は、安倍新政権による日銀及び財界ともスクラムを組んだ脱デフレ、円安是正による日本経済再生対策に対する期待感が支えとなっているのが現実。今度こそ、期待感だけを背景とした一時的な株価上昇ではなく、中長期的に本物の景気回復に繋げて欲しいものだ。

そのためには縮小する国内需要だけでは足りず、円高の是正と共に外需の取り込みが必要となる。その最大の外需となり得るのは、アジアの中間層であろう。

1 月 8 日付けの日本経済新聞がアジア域内 10 カ国の「中間層、消費の主役」と題したアジアビジネスマップを掲載していたが、これによれば 2020 年には年間可処分所得が 5,000 ドル以上 3 万 5000 ドル未満の「中間層」が 2010 年比 6 億人増えて 23 億人となると予想されている。逆に日本は少子化のために中間層は約 240 万減少する見通しとなっている。韓国も同様に内需減少の問題を抱えているが、いち早くサムスンに代表されるように、家電業界では技術力を高めると同時にウオン安政策を上手く活用して世界の家電市場を席卷し、日本メーカーを追い越してしまった。

日本はこれまで異常な円高を克服するために生産効率を上げる努力をして来た。やむを得ず海外移転を強いられたケースも多く、同時に M&A を含む円高を利用した積極的な海外投資を拡大して来た。結果として輸出の減少と輸入の増加も手伝って、漸く貿易収支が赤字となり、それが円高是正に繋がる展開となって来たものだが、今回の円安傾向でこれまでの努力が実り、その成果を享受出来るチャンス到来と言えるかも知れない。つまり、円安となれば輸出の増加が期待出来、同時にこれまでの海外投資から生み出される配当収入にも反映され利益の増加に繋がることになる。

上述の記事によれば、アジアの中間層の増加の内訳は中国が 1 億 5,000 万人、そしてインドが 3 億 5,000 万人の増加となり、この 2 カ国で増加分の 83%を占める。その他の 8 カ国合計でも、インドネシアを中心として合計で 1 億人増加することになり、日本の全人口分の増加に匹敵することとなる。

焦らず慌てずにアジア全体を見据えながら拡大する市場を取り込んで、景気回復が中長期的に維持されることを期待したい。

(執筆者：WBC アドバイザー)

■□■

6. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【2月12日 「2013年度の為替相場見通しとグローバル経済の現況」セミナー】

今年度、第3回目となります三井住友銀行(SMBC)との共催セミナーとして、「2013年度の為替相場見通しとグローバル経済の現況」セミナーを開催します。今回のセミナーでは、主要通貨の為替動向と世界各地の経済情勢、及びそれらの背景について解説いたします。皆様ふるってご参加ください。

日時：2013年2月12日(火) 13時30分～16時00分

会場：情文ホール

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

定員：120人(定員になり次第締め切らせていただきます)

お申込み締切：2013年2月7日(木)

費用：無料

↓詳細はこちら

[http://www.idec.or.jp/kaigai/whats\\_new/20130107091207.php](http://www.idec.or.jp/kaigai/whats_new/20130107091207.php)

<お問い合わせ>

(公財)横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援部

TEL：045-225-3730 FAX：045-225-3737 E-mail：[global@idec.or.jp](mailto:global@idec.or.jp)

■□■-----

7. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～

【2月4日 横浜インドセンター新春講演会】

～爆発するインドの中間層、世界の消費市場に商機あり～

2025年にはインドの中間層は6億人になると予測されています。インドの消費市場を狙う日本企業の動きは欧米、韓国企業に比べると活発ではなく、インフラ整備の遅れや商習慣の違いなどのハードルもあります。本講演会では、インド中間層の生活を長年見てきた講師が、中間層との商機を提案します。

日時：2013年2月4日(月) 15時00分～16時30分

会場：ワークピア横浜3階かもめ

講師：インフォブリッジ代表 繁田 奈歩 氏

主催：(一社)横浜インドセンター

後援(予定)：神奈川県、横浜市、横浜商工会議所、ジェトロ横浜、神奈川産業振興センター、横浜企業経営支援財団、横浜貿易協会、神奈川商工会議所連合会、神奈川中小企業団体中央会

参加費：横浜インドセンター会員：無料 非会員：2,000円

定員：100人

↓詳細・お申込みはこちら

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

★同時開催 インドビジネス相談会 (講演会終了後会場にて実施)

主催・共催：横浜企業経営支援財団、横浜インドセンター

日時：2013年2月4日(月) 16時30分～17時30分

会場：ワークピア横浜3階かもめ

相談員：横浜企業経営支援財団相談員

相談方法：事前申込制 講演会の申し込みに合わせて、相談項目・相談内容を事前に記載し、お申し込みください。

費用：無料

<お問い合わせ>

■□■-----

8. -----■□■

<広報協力> ～横浜弁護士会・JETRO よりシンポジウムのお知らせ～  
【2月7日 中小企業シンポジウム 海外展開支援】

日時：2013年2月7日（木） 14時30分～16時30分（予定）  
会場：神奈川中小企業センタービル 14階 多目的ホール(入場無料)  
※ 事前の申し込みは不要です。当日会場にお越しください。  
主催：横浜弁護士会／共催：日本弁護士連合会

<講演次第>

- 1 海外展開におけるプロフェッショナルの援助  
横浜弁護士会所属 玄君先氏
- 2 弁護士の関与によるリスク軽減（契約書）  
横浜弁護士会所属 安井琢磨氏
- 3 ジェトロ横浜がお手伝いできること  
日本貿易振興機構（ジェトロ）横浜貿易情報センター 所長 石井淳子
- 4 海外展開における融資制度の概要  
日本政策金融公庫職員
- 5 質疑応答

↓詳細はこちら

<http://www.yokoben.or.jp/news/event/2012/24.html>

<お問い合わせ>

横浜弁護士会業務課 TEL 045-211-7711

■□■-----

9. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～  
【2月26日 アフリカ・ビジネスセミナー in 横浜】

ジェトロ、JICA、横浜市は3者共催で、日本企業の皆様にアフリカビジネスの最新情報をご提供するを目的に下記セミナーを開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

日時：2013年2月26日（火）14時30分～17時30分（14時00分 受付開始）

会場：JICA 横浜 4階かもめ（横浜市中区新港2-3-1）

<http://www.jica.go.jp/yokohama/office/access.html>

主催：ジェトロ、JICA、横浜市

参加費：無料

定員：70名（先着順）

お申し込み方法：以下ウェブサイト にアクセスいただき、お申込みフォームよりお申込みください。

[https://www.jetro.go.jp/events/africaseminar\\_yokohama](https://www.jetro.go.jp/events/africaseminar_yokohama)

締切：2013年2月22日（金）

定員になり次第締め切ります

<主なプログラム(予定)>

・「サブサハラ・アフリカの最新ビジネス事情」

ジェトロ ヨハネスブルク事務所長 稲葉 公彦

・「アフリカビジネス事例紹介」

株式会社 サカタのタネ 取締役 執行役員 品質管理本部長 田崎 正光 氏

・【支援スキーム紹介】「アフリカにおける JICA の民間連携の取り組み」

- ・【支援スキーム紹介】「ジェトロの途上国向けビジネス支援制度」
- ・ 個別相談会

<お問い合わせ>

ジェトロ横浜（担当：杉山、田中）

TEL: 045-222-3901 FAX: 045-662-4980 Email: [yok@jetro.go.jp](mailto:yok@jetro.go.jp)

■□■-----

10. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～

【2月6日 JICA セミナー in 東京

第5回アフリカ開発会議（TICADV）に向けたアフリカ連合（AU）の取り組み～平和と安定】

イビラヒム・ハッサン・マヤキ氏を講師に招き、標記セミナーを開催します。

<http://www.ticad.net/africa/event/index.php?id=55>

日時：2013年2月6日（水） 16時～17時30分

場所：国連大学ウ・タント国際会議場（渋谷区神宮前 5-53-70）

<http://archive.unu.edu/hq/japanese/use/hall/index.html>

<プログラム>

16:00 開会挨拶 JICA 堂道副理事長

16:10 講演 マヤキ NEPAD 計画調整庁長官（元ニジェール共和国首相）

17:00 質疑応答

17:20 閉会挨拶 アフリカ連合委員会マスリ大使（日本語～英語同時通訳あり）

<講師紹介>

アフリカ連合 NEPAD 計画調整庁長官、元ニジェール外務大臣、首相歴任

アフリカ・サハラ地域の政治情勢・安全保障に通じ、有益な話が期待されます。

参加方法：事前申し込み必要（定員になり次第締め切ります）

氏名・所属・連絡先を明記の上、E-mail：[6rtpt@jica.go.jp](mailto:6rtpt@jica.go.jp)まで

参加費：無料

<お問い合わせ>

JICA アフリカ部 03-5226-6977 または 8208

■□■-----

11. -----■□■

<広報協力> ～MIPRO よりセミナーのお知らせ～

【外国人のためのビジネス・スタートアップ・セミナー

『小規模営業拠点における税務と雇用計画』】

外国人の起業に詳しい専門家が、日本での起業に必要な税務、公的保険・雇用管理について解説します。

取り上げる事例は、本国からの輸入ビジネスで、日本で営業活動をするための小規模な事業所（法人）です。開業初期に想定されるコストを抑えた最小限の機能を持つ法人について、税務と雇用管理の考え方を説明します。講師は、ミプロの『外国人のための起業ガイドブック』の著者で、当日はこれをテキストに使用します。

外国人の起業を支援する皆様も、是非ご参加ください。

日時：2013年3月15日（金） 14時00分～16時30分

会場：池袋サンシャインシティ ワールドインポートマートビル 6階 ミプロ内会議室

内容：

1. 小規模営業拠点（資本金 500 万円以下）の税務

～形態別（現地子会社・日本支店）特徴

\*個人出資法人の税務は現地子会社に準じます。

講師 坂下国際税理士法人 代表社員 税理士 坂下弘子氏

## 2. 小規模事業所の公的保険と雇用管理

～展示会の短期雇用や一般事務など状況に応じた雇用の形態と管理～

講師 ヤシマ国際人事労務事務所 所長 特定社会保険労務士 八島則子氏

## 3. 交流会

講師を交え、質疑応答にもお答えします。

募集人員：30名程度（先着順、定員に達し次第締め切ります）

参加費：1,000円（当日会場にて現金でお支払い下さい）

使用言語：日本語（但し資料は和英併記）

↓セミナーの詳細、申し込み、問い合わせは以下をご覧ください。

<http://www.mipro.or.jp/Event/touroku/id/366>

■□■-----